

SAYAKO HOKI

Piano Junction

...音と詩は^{パリ}巴里の大氣に漂う Vol. 1

Achille-Claude DEBUSSY
1862-1918

Abel DECAUX
1869-1943

Joseph Maurice RAVEL
1875-1937

Béla Viktor János BARTÓK
1881-1945

Igor Fyodorovich STRAVINSKY
1882-1971

Photo by MIKA INOUE

法貴彩子
ほうき さやこ

新たなプロジェクト 「法貴彩子 ピアノ・ジャンクション」

“ジャンクション Junction”とは、接点、分岐点、接合、川の落合…

様々な角度から作曲家や作品、多彩な共演者、そして聴いてくださる方々を結びつける“Junction”に私自身がなれば、そして新たな発見を共有し合えればと思い、プロジェクトを始動した。

初回は、現代音楽の芽吹きとなった一人であるドビュッシーをキーパーソンに、彼と同時代に生きた作曲家がこのプログラム中で行き交う。見えてくるのは、新たな表現の模索と、20世紀初頭頃までに極められた華麗なピアノ演奏技術ーヴィルトゥオーゾの終焉である。

2021年は、私が8年間のフランス生活から帰国しちょうど10年となる。従来のピアノリサイタルの枠を超えた新たな試みの幕開けをお楽しみ下さい。

ピアニスト。京都で育ち、パリとリヨンに学ぶ。

幼少よりバレエとピアノを習い、

中学1年生の時に弾いたベートーヴェン「ピアノソナタ第8番」がきっかけでピアノがますます好きになり、その頃から本格的な音楽人生が始まる。

京都市立音楽高校(現・京都市立京都堀川音楽高校)卒業後、18歳でフランスへ渡り、パリ国立高等音楽院、リヨン国立高等音楽院第3課程、パリ・エコール・ノルマル音楽院コンサーティスト課程を卒業、フランス国家コンサーティストディプロムを取得。

エピナル国際コンクール(フランス)入賞。

フォーラム・ド・ノルマンディーにて現代曲賞等多数受賞。

在学中よりパリ、リヨン等フランス各地でコンサート、リサイタルを開催。

2011年に帰国後、第20回ABC新人コンサート最優秀音楽賞受賞。第23回宝塚ベガ音楽コンクール第1位および兵庫県知事賞受賞。

NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」「リサイタル・パッショ」に出演。

国内外のオーケストラと多数共演。

現代作品の世界・日本初演を複数手掛ける。

現在、同志社女子大学嘱託講師。

Twitter & YouTube SayakoHoki

日々のつぶやきや

コンサート情報発信および

過去の演奏動画を配信。



Twitter



YouTube